

三重バージョン出演者



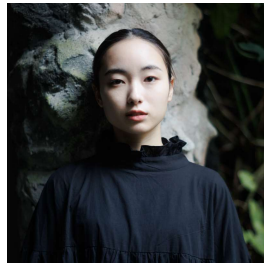
岡本理沙

愛知県出身。現在は三重県に在住。2012年から7年間、劇団「星の女子さん」に所属し現在はフリーで活動。三重県文化会館での出演は、劇団ジャブジャブサーキット30周年記念『非常怪談2014』以来なので、楽しみです！今後の目標は、土地を選ばずに活動していくこと。



川上珠来

2011年より名古屋を拠点に舞台の活動を始め、オイスターズの7都市ツアー公演に参加し入団。2019年に退団するまで、全ての劇団公演に出演。現在フリーで活動中。地域を盛り上げたい。文化交流をしたい。空白に思いを馳せたい。結果、演劇に繋がりました。新しい出会いと刺激がとても嬉しいです。



日下七海（安住の地）

大阪府出身。2017年より京都を拠点に活動する劇団・アーティストグループ「安住の地」に所属、以降多くの作品に出演。主な出演作品は、維新派『アマハラ』、ヨーロッパ企画『ギョエー！旧校舎の77不思議』、安住の地『ボレロの遊行』、舞台『夜は短し歩けよ乙女』など。



重実紗果

東京都出身。京都造形芸術大学を卒業後、関西を中心にダンサーや俳優として活動。過去の出演作品に、off-nibroll『源氏物語 Dance in Asia2018』神里雄大/岡崎藝術座『ニオノウミにて』努力クラブ『救うか殺すかしてくれ』など。



谷川蒼

三重県出身。地元の高校で3年間演劇部に所属。2019年三重県総合文化センターの開館25周年記念事業として行われた公演、ロク「いつ高」シリーズよりvol.1「いつだって窓際であたしたち」の三重県高校演劇部選抜メンバーとして出演。高校を卒業し、3年ぶりに再び演劇に携わることができ感謝とワクワクでいっぱいです。



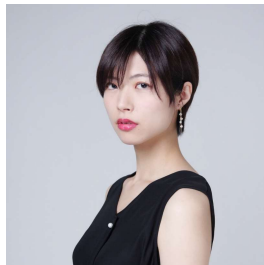
雛野あき（安住の地）

1997年生まれ。大阪出身。劇団・アーティストグループ「安住の地」所属。軽やかな身体性が特徴。舞台・映像・ナレーションなど幅広く活動中。近年の出演作品は、安住の地『ボレロの遊行』/『iplay!』/映画『光の輪郭と踊るダンス』/映画『ボンバイエ！』



(c)Amano Masaya
藤島えり子 (room16)

福岡県出身関西育ち愛知県在住。高校大学で美術を学びチラシデザインも手掛ける。2015年度より5年間、長久手市文化の家契約アーティスト創造スタッフとして活動。というワケで長久手のオーディションに参加するのは気が引け、三重に新たな出逢いを探しに来ました。



森菜摘（演劇ユニット『あやとり』）

1997年生まれ。愛知県出身。演劇ユニット『あやとり』主宰。女優・演出家・劇作家。桐朋学園芸術短期大学卒業。近年はシライケイタ、瀬戸山美咲の演出助手も務める。主な出演作品は、舞台版「実録・連合赤軍あさま山荘への道程」「東京デイズ/ライズ2」など。